



名証IRエキスポ2023

セイノーホールディングス株式会社

(証券コード 9076)

2023年9月8日・9日



セイノーホールディングスのプロフィール



創	業	1930年（昭和5年）2月1日
設	立	1946年（昭和21年）11月1日
資	本	42,481百万円
本	社	岐阜県大垣市田口町1番地
主	な	子
会	社	西濃運輸株式会社
売	上	高
証	券	コ
ー	ド	9076（東証プライム・名証プレミア）
時	価	総
額		3,983億円（2023年8月31日時点）



カンガルー便の地元企業です！



路線トラック輸送で業界最大手



その他事業 | 268億円

売上構成比 4.2%

情報販売、人材派遣、住宅販売業など 20社

不動産賃貸事業 | 21億円

売上構成比 0.3%

物品販売事業 | 335億円

売上構成比 5.3%

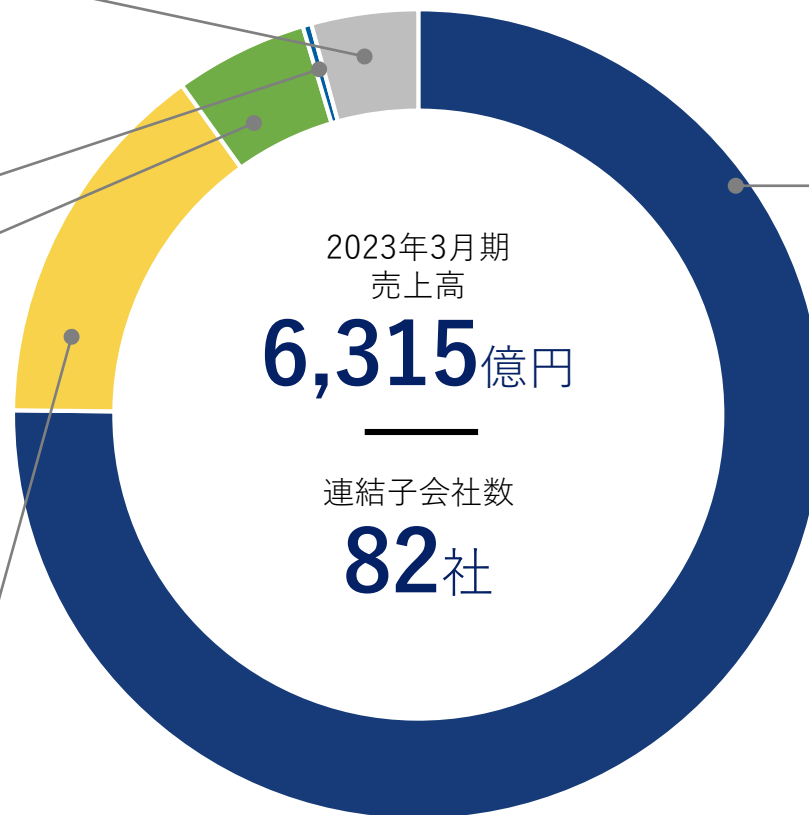
燃料・家庭紙等の販売など 2社

自動車販売事業 | 942億円

売上構成比 14.9%

トヨタ自動車・日野自動車のディーラーなど 8社

2023年3月期売上高構成比



輸送事業 | 4,747億円

売上構成比 75.2%

特積み（特別積み合わせ貨物）
ロジスティクス事業
貸切事業
ラストワンマイル
フォワーディング（国際貨物）
コールドチェーン（温度帯管理輸送）
など 52社

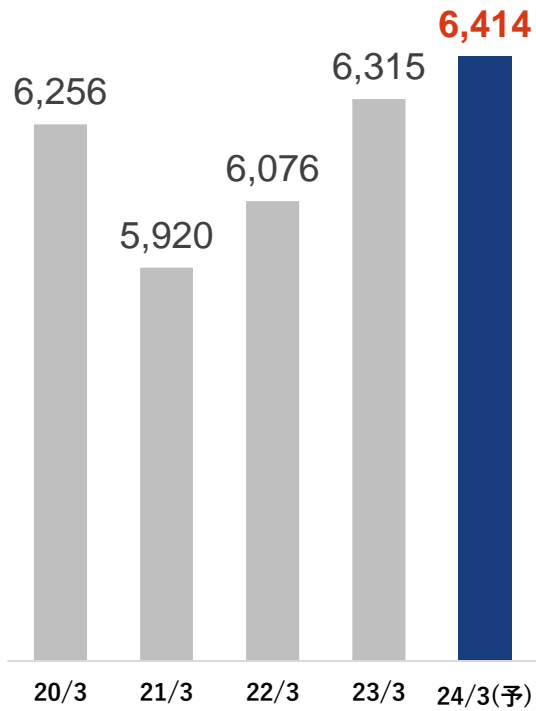
* 中核事業



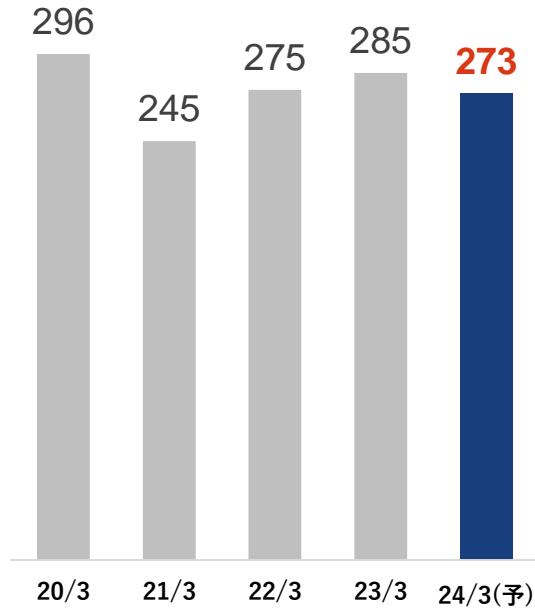
連結決算業績推移



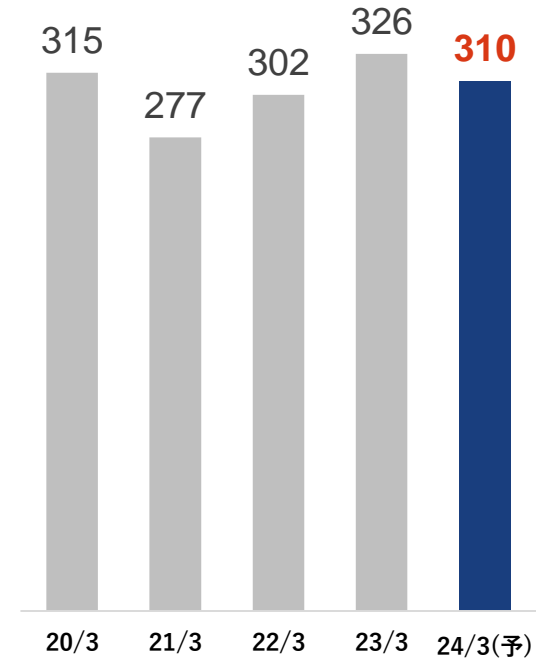
売上高



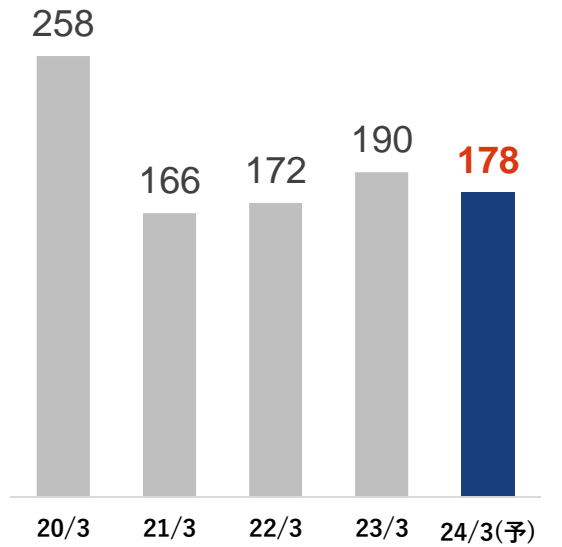
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



(単位：億円)



株価の推移



6/12発表
ロードマップ2028
DOE 4%以上
自己株式の取得

配当利回り

2023年6月末現在 **4.6%**

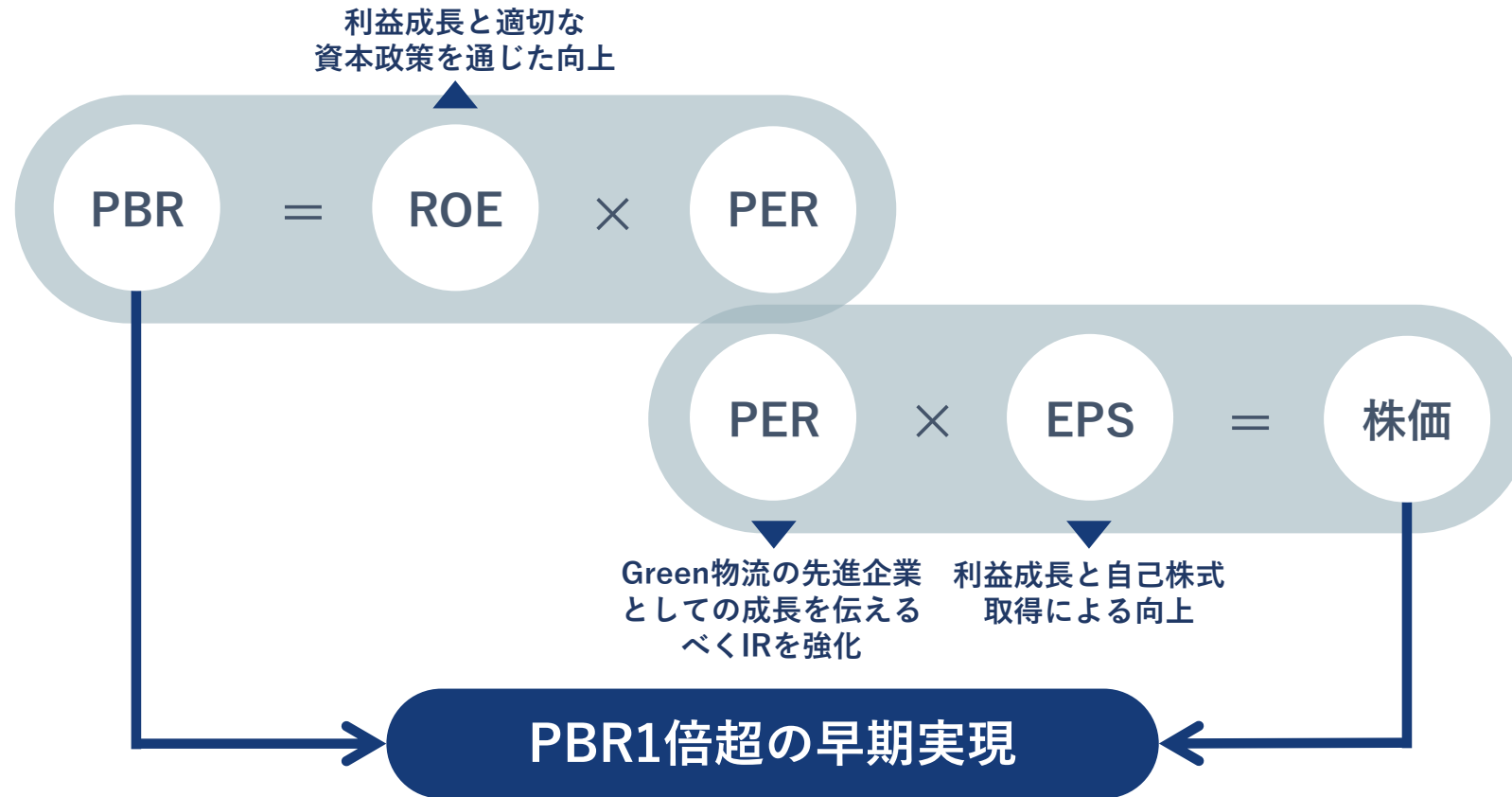
現在値

2023年9月6日 **2,188** 円

ロードマップ2028を公表 PBR1倍超の早期実現に向けて

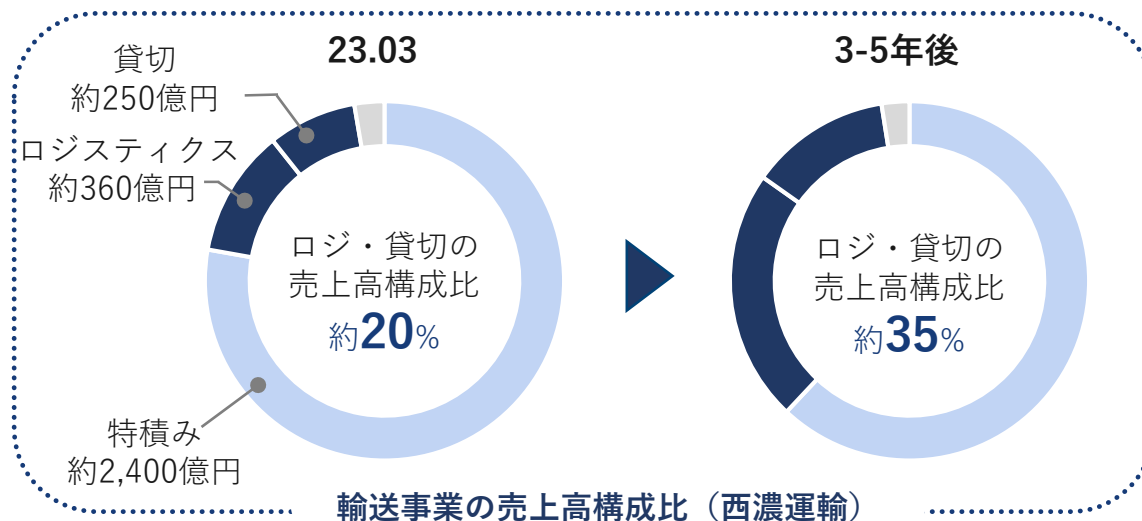


3-5年でROE8.0%以上を目指すと共に、中長期的な視点でPERを上げていくために企業価値創造の道すじを策定。開示・IRを強化し、株主・投資家の皆様と対話の充実化を図っていく。



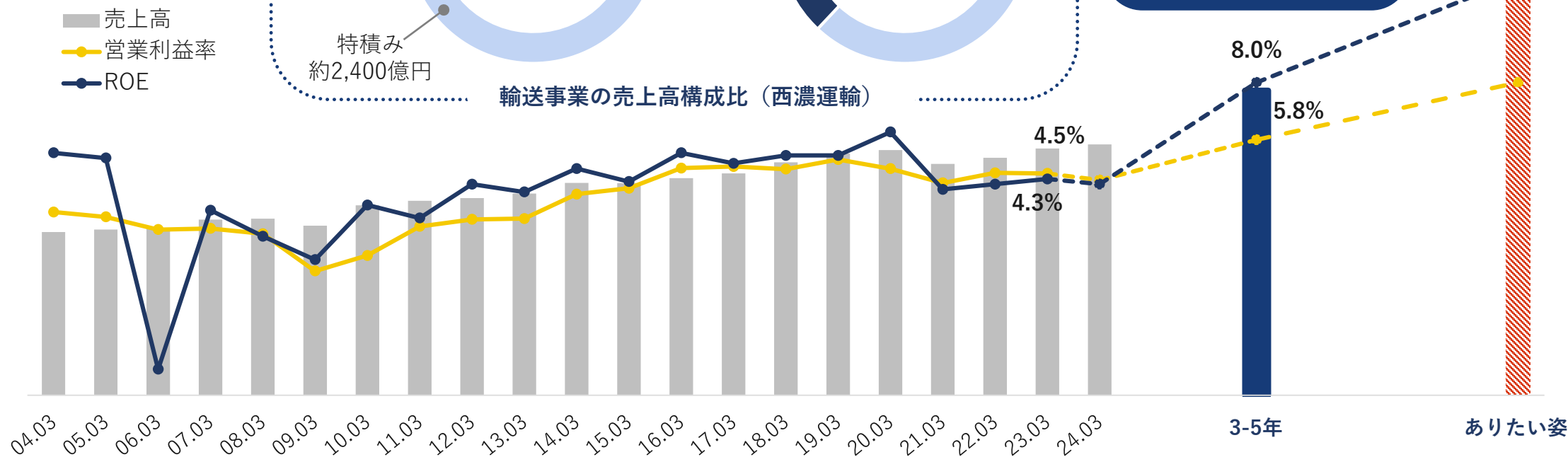
ロードマップ2028

成長と資本効率改善を両立



利益率の高いロジ・貸切を
売上シェアの3分の1水準へ

バックキャスト

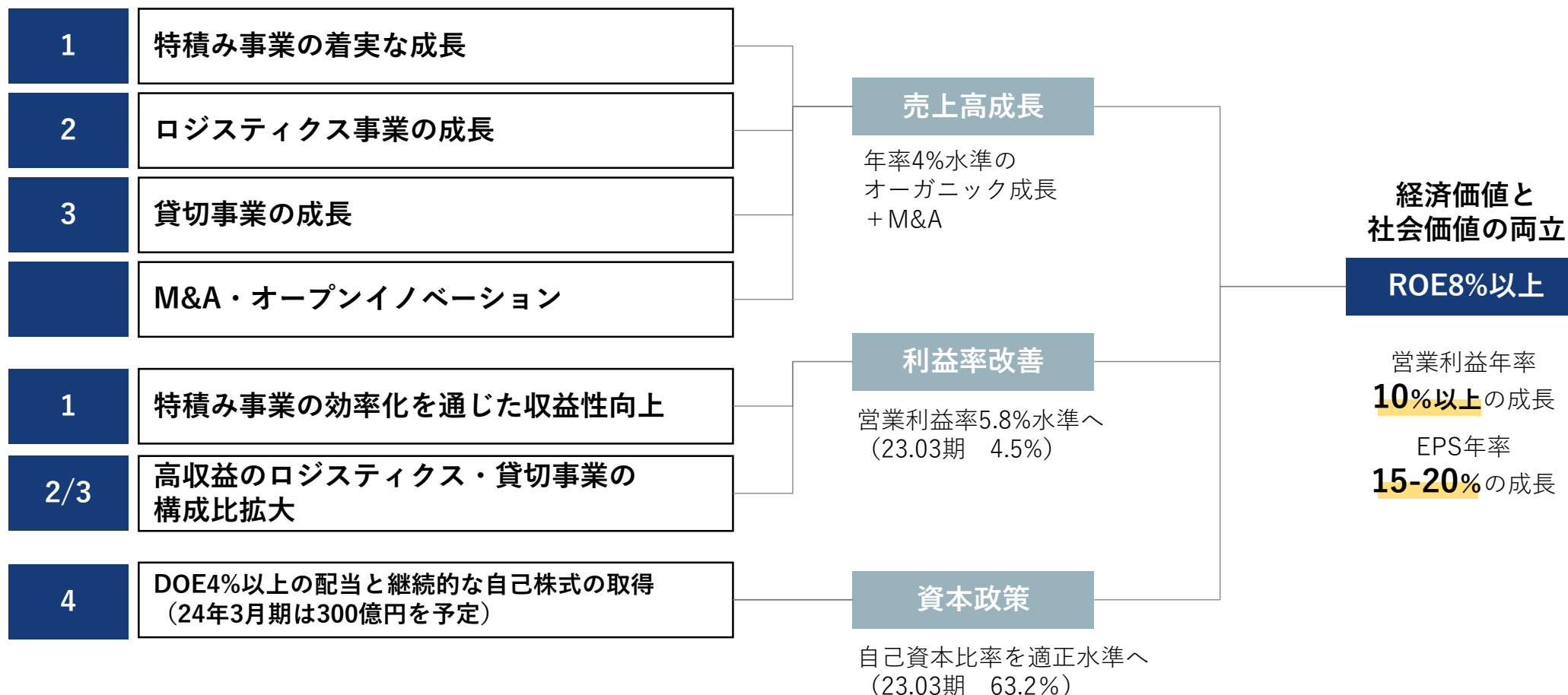


ロードマップ2028 逆ROEツリーで価値創造を実現します



PBR1倍超の早期実現に向けて、稼ぐ力の向上、積極的な株主還元で、3-5年以内にROE8%達成を目指す

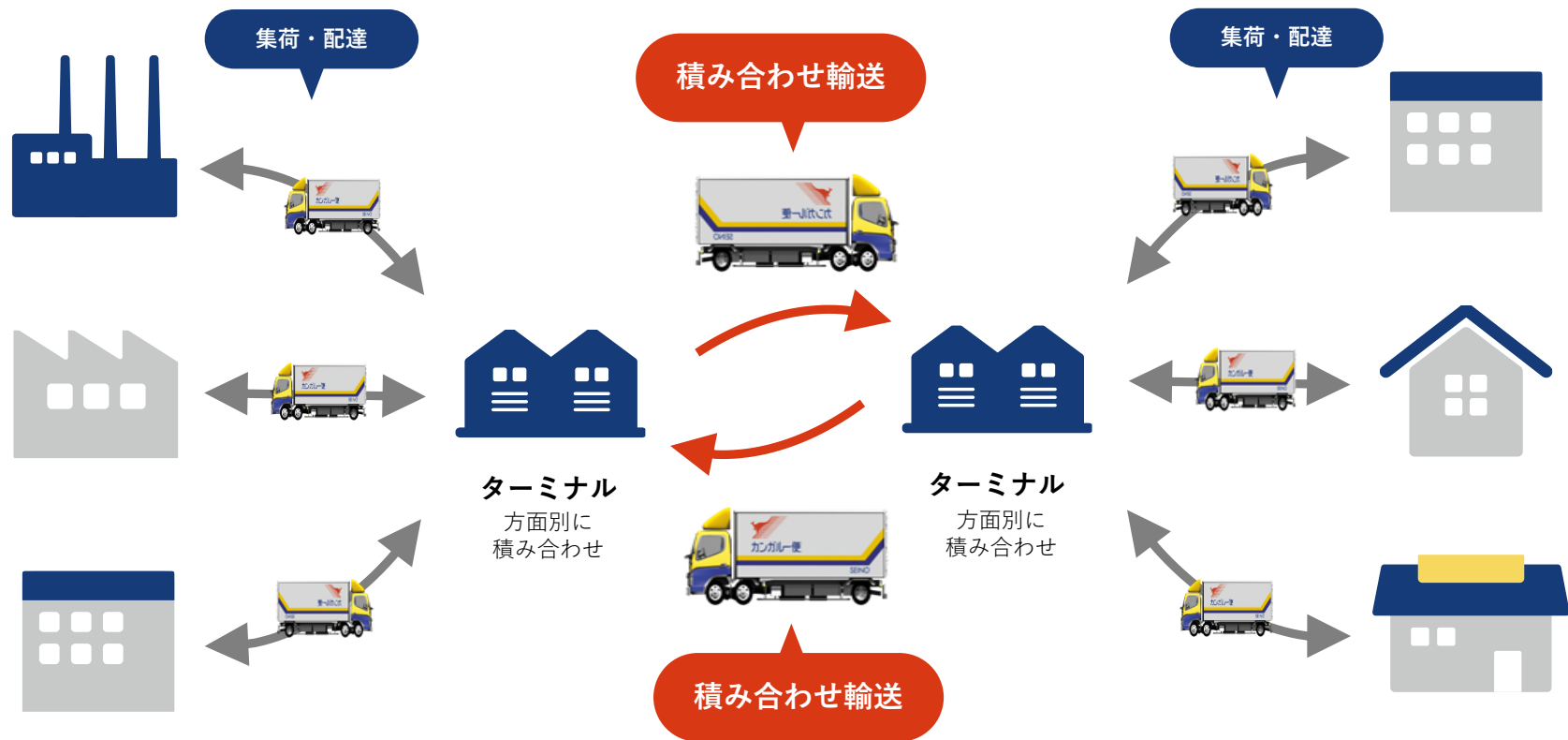
ROE改善のドライバー





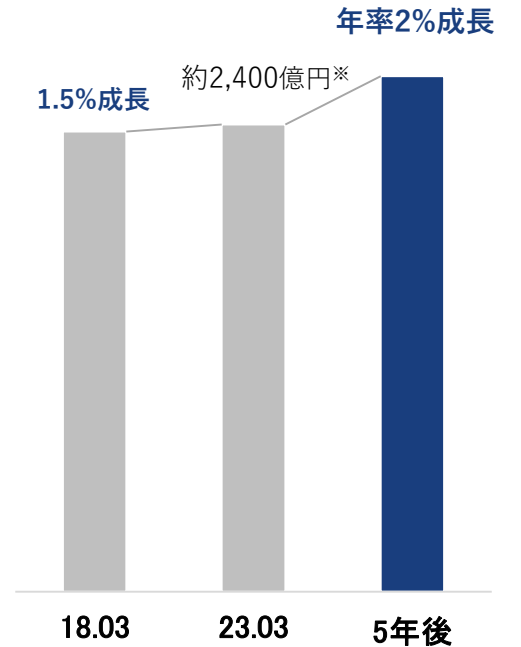
1. 特別積み合わせ貨物運送の最大手

複数のお客様の商品をターミナルに集め、幹線トラックで
目的地のターミナルまで積み合わせ輸送を行ったのち、配送を行います。



特積み 売上高

特積みは安定成長を目指す



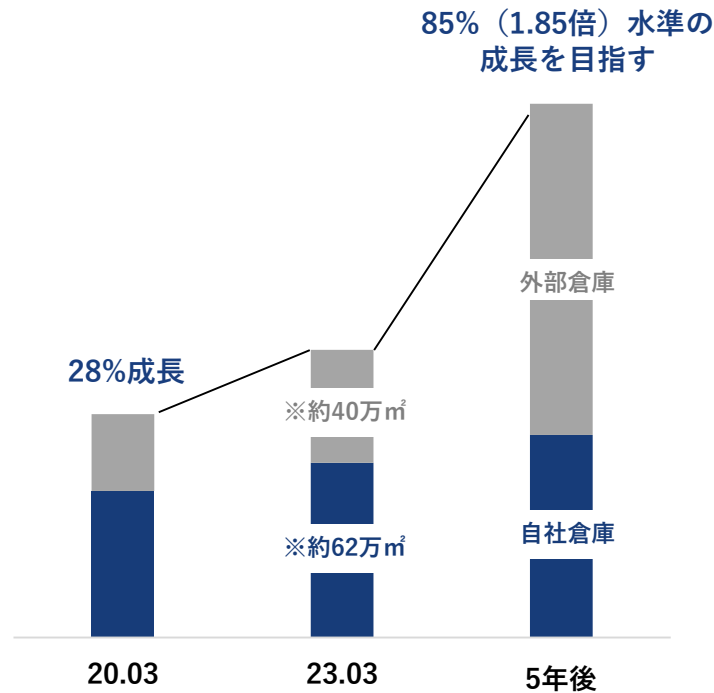
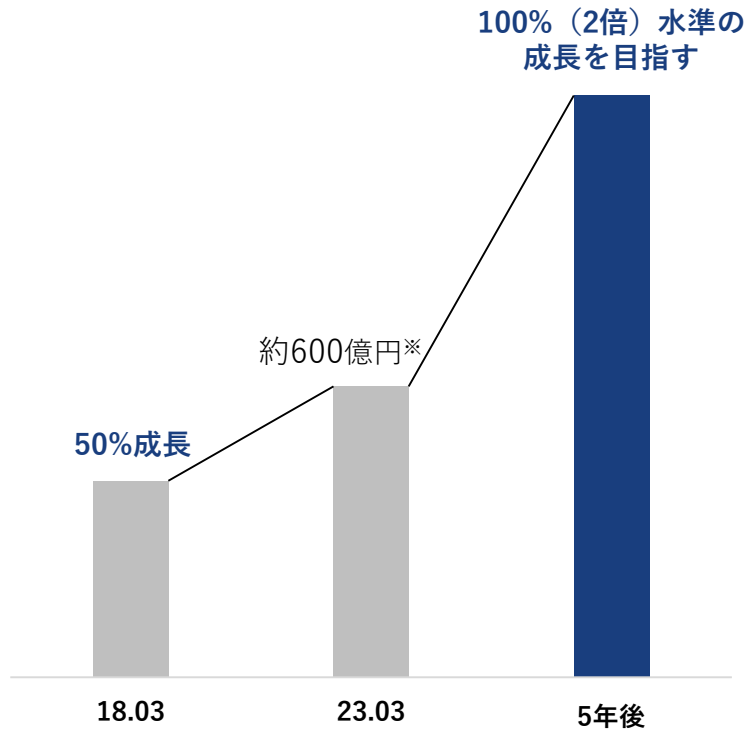
※新西濃運輸（4社統合）の参考数値



2. ロジスティクスは倉庫拡大で成長

ロジスティクス 売上高

倉庫面積



京都支店 (外部)



名古屋西支店 (自社)

※セイノーHDとしての参考数値 (管理会計ベース)
ロジスティクスから派生した輸送売上も含む
新西濃運輸 (4社統合) の参考数値 約360億円

※セイノーHDにおける倉庫面積

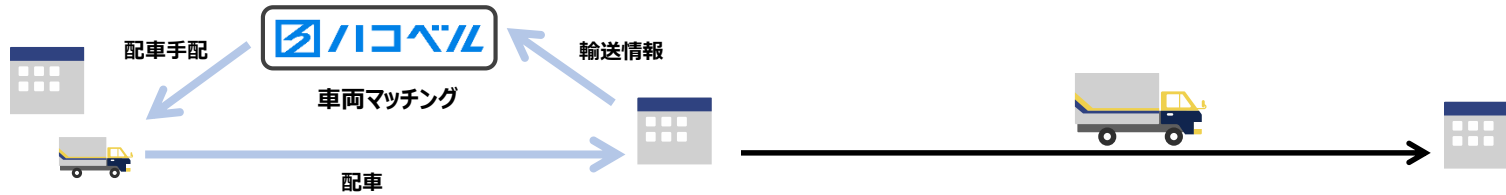


3. 複数の貸切輸送モードでシェアアップ

一車貸切便

軽車両、4トン車、7トン車、10トン車など
1車建で集荷した商品を目的地まで直接配達

特徴
・品質重視



貸切 売上高

積み合わせ貸切便

1車で2~3カ所の商品を集荷し、
積み替えを行わず目的地へ配達

特徴
・コスト重視



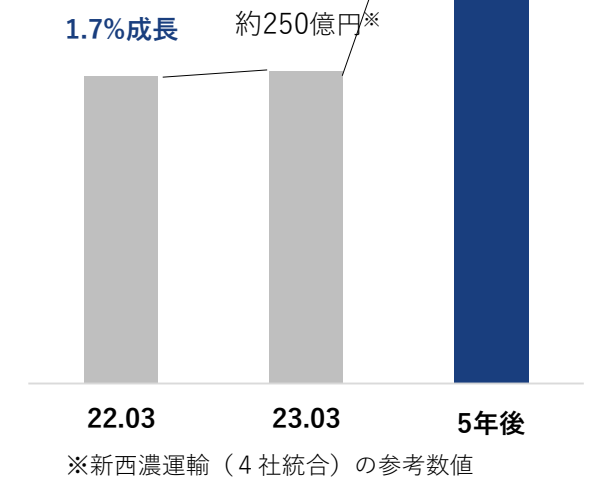
メガEXP便

中ロット (1トン~2.5トン)、長尺物、重量物、
異形物を国内18拠点で積み合わせた輸送

特徴
・中ロットでも貸切対応が可能
・無駄がなく Green



100% (2倍) 水準の
成長を目指す





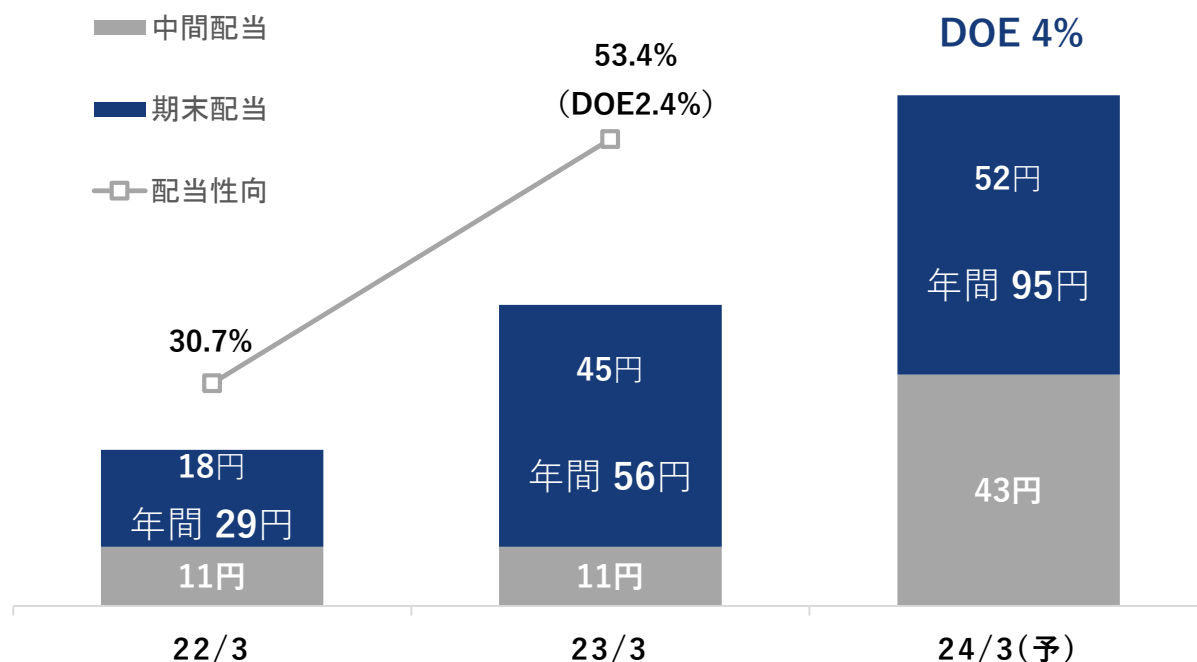
4. 株主還元と資本政策

DOE4.0%程度を目安として、安定的で積極的な配当をめざす

【配当方針】

DOE（自己資本配当率）4.0%程度を目安。

※DOE計算式：（自己資本 期首・期末平均）× 4% ÷ 発行済株式（自己株式除く）



【資本政策】

300億円を上限とした自己株式取得を実施

- ・取得株式 21,000,000株（上限）
- ・取得期間 2023年6月13日～2024年6月12日

取得状況（2023年8月31日現在）

- ・取得金額 18,558,691,839円（61.8%）
- ・取得株数 8,734,700株

自己株式の消却も実施

- ・消却株数 20,000,000株（6/27）
- ・発行済株式数 187,679,783株

株主優待



専用サイトで使用できるお買い物優待券を謹呈。

100株以上

3年未満 : 700円相当
3年以上 : 1,200円相当

1,000株以上

3年未満 : 1,200円相当
3年以上 : 2,200円相当



※写真はイメージ

※3年以上とは、3月末および9月末の株主名簿に連続7回記載されていること。
その記載において常に上記の株式数を保有していること。

アンケートご協力をお願い



皆様からのご意見・ご要望をお聞かせください

今後のIR活動に活かしたく、
アンケートのご回答をお願いいたしたく存じます。

右の2次元コードをお手持ちのスマートフォンから
ご回答いただけませんか。

2次元コードを読み取っていただくとGoogle Formsの
アンケートページへアクセスできます。

お預かりいたしました情報は今後のIR活動の参考と
させていただきます、他の用途には使用いたしません。



ご参考資料



①個人投資家様向けホームページ

<http://www.seino.co.jp/seino/shd/ir/individual-investor-info/>

②中長期の経営の方向性～ありたい姿とロードマップ2028～ (説明会資料)

https://www.seino.co.jp/seino/media/pdf-lib/shd/ir/account-settlement/202403/202403_1setsumei.pdf

③アーカイブ動画

<https://net-presentations.com/9076/20230613/xdsksdk35/>

④2024年3月期 第1四半期決算説明会資料

http://www.seino.co.jp/seino/media/pdf-lib/shd/ir/account-settlement/202403/202403_1_1setsumei.pdf



①



②



③



④

数字で見る セイノーホールディングス



01 創業

1930年

日本の物流を支えてきた歴史

02 企業間物流

No. 1

約2万6千台の車両で
全国のネットワークを繋ぐ

03 輸送拠点

736拠点

日本の企業間物流を
支える物流インフラ

04 輸送グループ社員数

26,532名

日本の物流を支える人的資産

05 顧客資産

86万社

これまでに築いてきた顧客基盤

06 株主還元

配当金 29円 → 95円

2022.3期 2024.3期
配当性向 30% DOE 4%

安定的で高い株主還元へ変更

B to B（企業間物流）に強い会社です！



＼輸送力のSEINO！／



＼姿形問わず運びます！／



＼ワクチンの配送も受託／



＼国際物流もお任せ下さい！／



環境に配慮した輸送の取り組み



ダブル連結トラックの運行



専用列車の運行

限られた人と資源で
効率よく運び、
環境にも配慮した
輸送を計画、
実行しています！



他社との連結走行



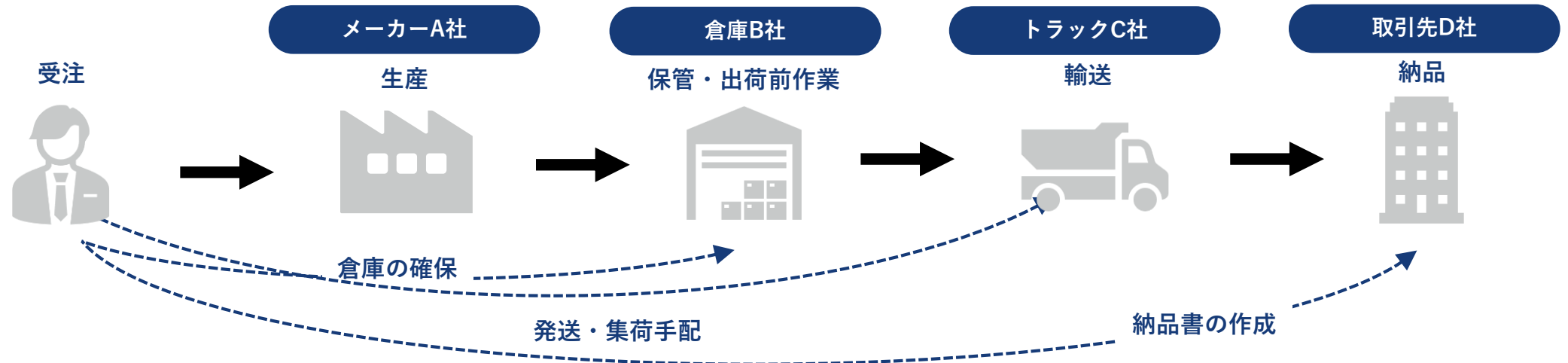
水素燃料電池トラックを
初導入（リース）

セイノーがロジスティクスを行う強み

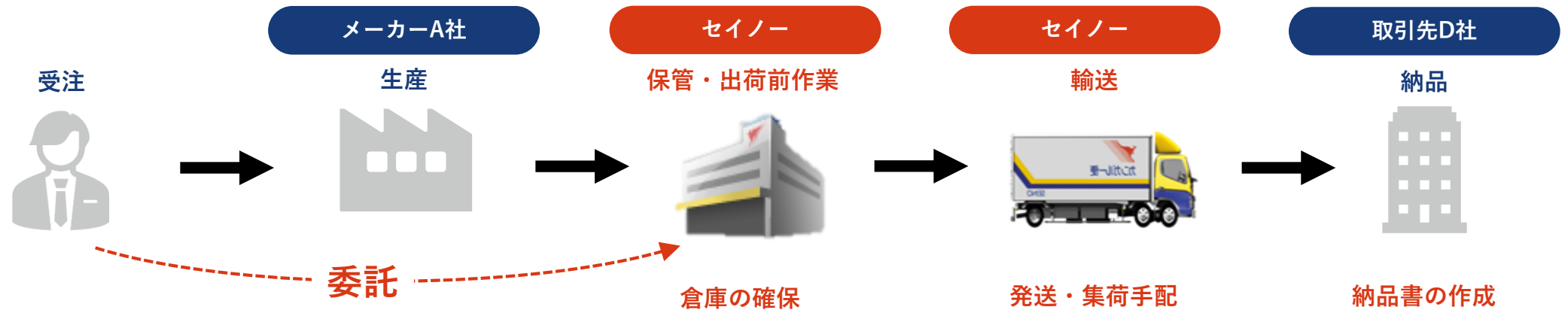


全国展開の輸送ネットワークの強みを活かしたロジスティクスを展開。顧客のバリューチェーンを支援

B
e
f
o
r
e



A
f
t
e
r



自動車販売事業 トヨタ車・日野トラックのディーラー



乗用車販売

カローラ、ネットの2チャンネルを保有

岐阜県下 **NO.1** の販売網・販売実績

2023年1月より新会社「トヨタカローラネット岐阜」
として、新たなスタートを切りました



トラック販売

岐阜県と滋賀県で日野自動車の
トラック販売をしています

全国の日野自動車ディーラーで
NO.1 の販売台数





多岐にわたる事業を展開しています

物品販売事業

- ガソリンスタンド・工場などへの燃料の直販
- 紙製品（紙おむつなどの介護用品）の卸売

不動産賃貸事業

- 旧物流拠点や店舗跡地など物件に応じて再開発
- 資産価値を最大限に生かし、賃貸マンションなどを運用

その他

- ソフトウェアの開発や、住宅販売、自動車学校の運営のほか、旅行代理店の運営など



ご清聴いただき ありがとうございました

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

お問合せ先

セイノーホールディングス株式会社
財務IR部
〒503-8501 岐阜県大垣市田口町1番地
TEL : 0584-82-5023
<http://www.seino.co.jp/seino/shd/>
E-mail : i.r@seino.co.jp

